

# 消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404  
FAX 984-4011

## 風水害に備えよう

台風や豪雨などの風水害は、地震と違って事前に予報があり、対策を立てる時間があるので、私たちの心構え一つで被害を少なくすることができます。

普段から自宅や地域の危険箇所、避難場所や安全な避難経路を確認して、風水害に備えましょう。

### 台風シーズン前に「土のうの用意を」

水害が起こってからでは、土のうの搬送希望が集中し、用意に時間がかかります。事前に台風の経路などを確認し、早めに準備をしましょう。

目安は  
1メートルに4個



#### 【準備の手順】

- ① 役場危機管理課(☎ 989-5103)か松前消防署へ土のうの必要個数を連絡する。
  - ② 車内が汚れないようブルーシートなどを用意し、松前消防署へ取りに行く。
- ※ 車への積み込みは消防職員が行います。  
※ 持ち帰った土のうは、台風シーズンが終わるまで庭先などに保管しておいてください。

### 浸水や洪水で危険を感じたら

#### 「警戒レベル4(避難指示)の発令前でも率先して避難を」

河川の増水は早いので、素早い判断と行動が必要となります。町から出される避難情報に留意しつつ、高齢者、障がいのある人や乳幼児を連れている人は早めの避難を心掛けましょう。

- ・ 服装は、活動しやすく保温性があり、防水効果のあるものにしましょう。
- ・ はだしや長靴は厳禁です。ひもで締められる運動靴を履きましょう。
- ・ 家族全員で、また隣近所と協力して避難するようにしましょう。
- ・ 高齢者や体の不自由な人がいる場合は、背負うなどして一緒に避難しましょう。はぐれないようお互いの体をひもで結ぶと子ども連れでも安心です。
- ・ 冠水しているところは、長い棒などで足元を確認しながら避難しましょう。



### Topics

6月6～12日は危険物安全週間

### 危険物の取扱いに注意しましょう

石油類をはじめとする危険物は、事業所などで幅広く利用されています。また、私たちの普段の生活でも、ガソリン、灯油や塗料などの危険物を身近に取り扱うようになっているため、それらの安全管理はますます重要になっています。

昨年度から、新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。アルコールは引火しやすく、発生する可燃性蒸気は低いと

令和3年度危険物安全週間推進標語

「事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム」

ころに溜まりやすいため、家庭や事業所などで使用の際は次の点に注意してください。

- ・ ガスコンロなど火気の近くで使用しない
- ・ 容器の設置・保管は直接日光が当たる場所や高温になる場所を避ける
- ・ 容器を落下させたり、衝撃を与えない
- ・ 容器の詰め替えをするときは、あふれないよう注意し、通気性の良い場所や換気ができる場所で行う

